

令和6年度

市政概要



[令和6年6月1日編集]

もくじ

- 1 市の沿革
- 2 合併のあしあと
- 3 市域
- 4 気象
- 5 市の木・花・鳥・魚・キャラクター・キャッチフレーズ
- 6 市のあゆみ（主な出来事）
- 7 市民憲章・市歌
- 8 市長・副市長
- 9 行政組織図
- 10 人口の推移
- 11 各種計画
- 12 都市提携
- 13 都市宣言
- 14 議会
- 15 財政
- 16 教育
- 17 児童福祉
- 18 産業と経済
- 19 消防
- 20 公共施設一覧

1 市の沿革

富士宮市は、富士山の南西麓に位置し、富士山を御神体として平安初期に造営された富士山本宮浅間大社（全国の浅間神社1,300余社の総本宮）の門前町として発展してきたまちです。昭和17年大宮町と富丘村が合併して、県内で7番目に市制を施行しました。

その後、昭和30年に富士根村と、昭和33年に北山村、上野村、上井出村、白糸村と、平成22年には芝川町と合併し、現在の市域となりました。

市制施行時の人口は、34,010人、世帯数は6,058世帯でした。現在では、人口約13万人を数え、約5万9千世帯を有するまちへと発展しています。

気候は温暖で、富士山の雪解け水を源とする豊富な湧き水や、緑あふれる朝霧高原、日本三大急流の1つである富士川、猪之頭湧水群から南流する芝川、天子ヶ岳を源に北から南へと流れる清流稲子川等、豊かな資源を背景に、多面的な産業が発展しています。

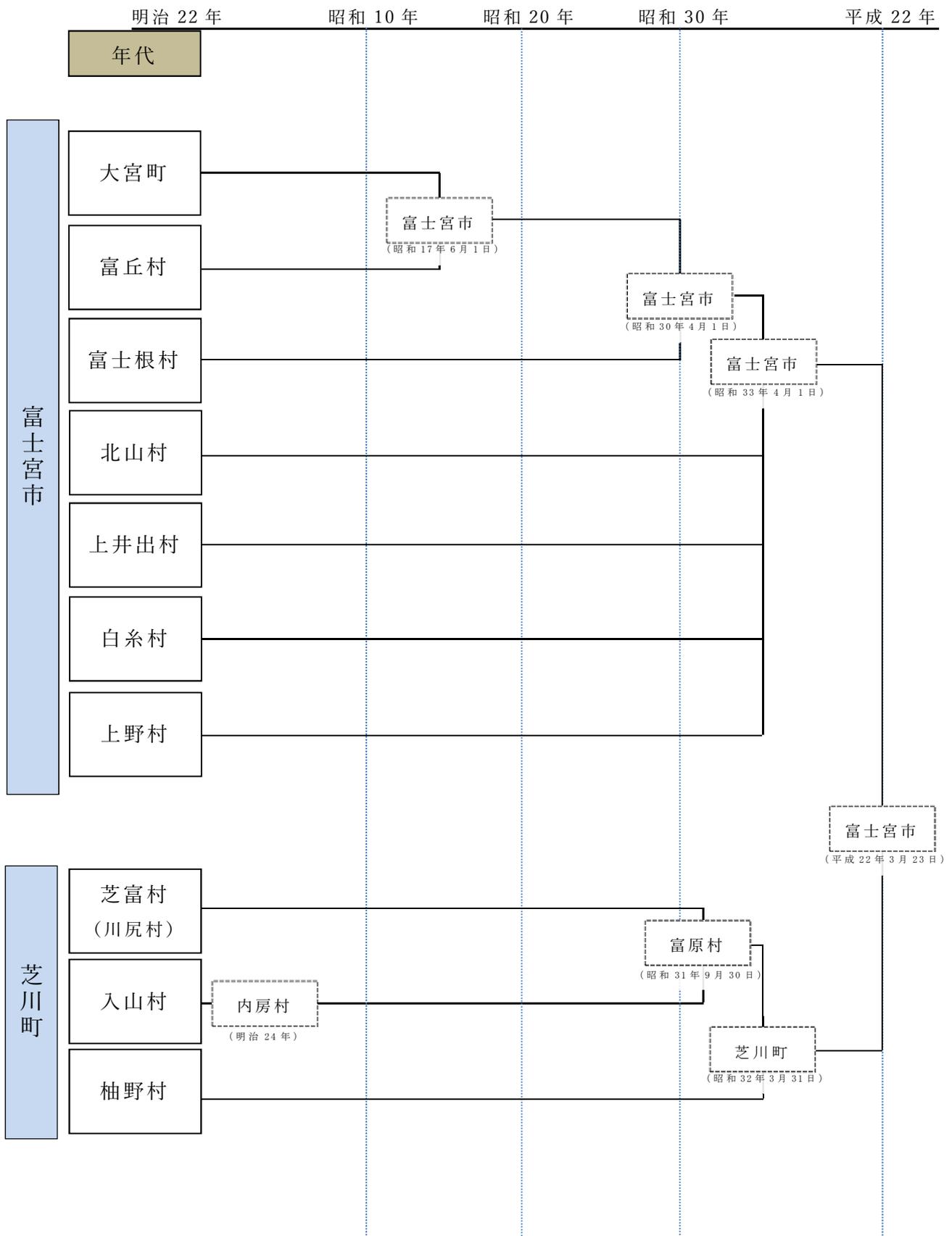
本市には、富士山をはじめ、広大な森林、高原、豊富な湧水等の恵まれた自然環境に育まれて生産される、おいしく特色のある多様な食材があります。この優れた食資源を活かし、地域の産業振興と市民の健康・幸せづくりを目指そうと「フードバレー構想」を掲げて、食を中心としたまちづくりを進めてきました。

この構想では、食と環境の調和による安全・安心な食生活を守るとともに、資源循環型社会の形成に取り組み、静岡県や大学との連携や都市交流などによりネットワークの形成を図りつつ、全国へ情報を発信しています。また、食材の地産地消を進め、農林水産業をはじめ観光、商業、工業等の産業振興を図るとともに、心身の健康づくりや食育を推進することで、日本一元気な富士宮市の創造を目指しています。

市の総合計画における、将来都市像「富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市」実現のための諸施策の実施に当たっては、総合的、横断的に推進するとともに、民・産・学・官がそれぞれの役割を分担しながら、協働して取り組んでいます。

また、「共有の財産 富士山」を守るため、地域資源の保全と活用、そしてSDGsの達成に取り組む人材とともに「住んでよし」「訪れてよし」のまちをつくることや、富士宮市に関わる人を増やし、多様な主体との交流や連携を生み出すことで、次世代に富士山の自然・歴史・文化を繋いでいく取り組みが認められ、SDGs未来都市に認定されました。

2 合併のあしあと



3 市域

市の位置（市役所所在地）

東経 138° 37′ 18″

北緯 35° 13′ 19″

海拔 125.58メートル

広がり

東から南は富士市、北は山梨県、西は静岡市と接する。

東西 20.92 km

南北 32.63 km

海拔

最高 3,776 m（富士山頂剣ヶ峰） 最低 35 m（山本石の宮地区）

高低差 日本一

面積

389.08 km²

4 気象

令和5年度の状況

月	平均気温(°C)	平均湿度(%)	降雨量(mm)	平均風速	風向
4月	15.2	68.4	178.5	2.2	南南東
5月	18.1	77.1	236.0	2.0	南南東
6月	21.9	85.3	487.0	1.6	南南東
7月	26.4	82.8	74.0	2.0	南南東
8月	27.5	83.1	379.0	1.7	南南東
9月	25.9	81.4	117.0	1.8	南南東
10月	18.2	69.3	127.0	1.9	北西
11月	13.7	68.8	123.5	1.7	北西
12月	8.7	65.1	58.5	1.5	北西
1月	6.8	57.3	63.5	2.1	北西
2月	8.2	71.7	180.0	2.3	北西
3月	9.3	61.9	354.0	2.4	北西
年間平均	16.7	72.8	年度雨量 2,021.5	1.8	南南東

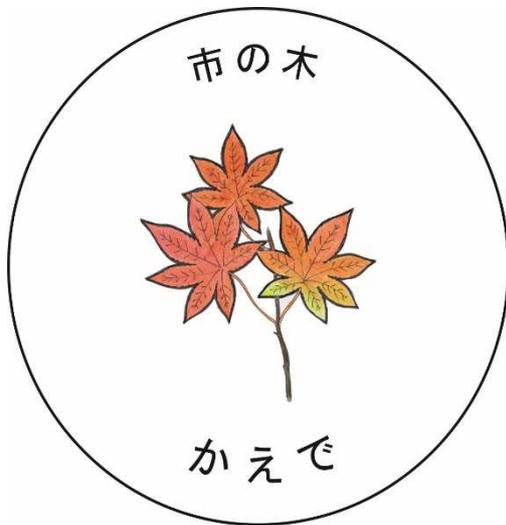
最高気温 : 35.9°C

最低気温 : -4.7°C

瞬間最大風速 : 31.3m/s

5 市の木・花・鳥・魚・キャラクター・キャッチフレーズ

市の木、花、鳥は昭和44年5月5日制定、市の魚は平成21年6月1日に制定



市のキャラクター



©富士宮市さくやちゃん



© 富士宮市フーちゃん

キャッチフレーズ



「世界遺産富士山」のまち富士宮市

彩…世界遺産富士山をはじめとした、彩りのある美しい自然

食…富士山麓の自然に育まれた豊富な食材

見…富士宮市の歴史・文化・観光の魅力

美…おもてなしの美しい心のまち

6 市のあゆみ（主な出来事）

年	月日	主な出来事
昭和 17	6月1日	大宮町と富丘村が合併し市制施行。全国で192番目の市として富士宮市が誕生。当時の人口は34,010人、6,058世帯
	9月20日	初代市長に岡谷虎蔵氏が就任する
	10月1日	大宮町駅が富士宮駅に改称される
19	11月7日	富士宮浅間神社境内の湧玉池が名勝天然記念物に指定される
20	12月1日	沼津海軍共済病院富士宮病院富士宮分院が市立富士宮病院となる
22	4月6日	初の公選市長として小室鶴松氏が第3代市長に就任する
23	10月6日	富士宮市で県下初の教育委員選挙が行われ、11月1日富士宮市教育委員会が発足する
	12月	市立富士宮病院を錦町に移転する
25	10月1日	白糸の滝が観光百選滝の部で第1位となる
26	3月31日	農業委員会等に関する法律制定に伴い富士宮市農業委員会が発足する
	3月18日	第1回白糸駅伝(現富士宮駅伝競走)大会が開催される
27	3月29日	富士宮浅間神社境内の湧玉池と狩宿の下馬桜(駒止の桜)が国の特別天然記念物に指定される
	5月	不正投票の告発をきっかけに上野村村八分事件が起きる
	11月22日	富士山が国の特別名勝に指定される
30	4月1日	富士根村が富士宮市と合併する
	11月3日	フジ製糖元社長山下秀索氏の現物寄付で富士宮市公民館が開館する
31	2月	富士宮病院が火災に合い、ほとんどの施設を焼失する
	5月24日	村山浅間神社境内の大杉が県の天然記念物に指定される
	9月30日	芝富村・内房村が合併し、富原村が誕生する
32	3月31日	富原村・柚野村が合併し、芝川町が誕生する
33	2月	市立富士宮病院が完成する
	4月1日	北山村、上野村、上井出村、白糸村が富士宮市と合併する
34	6月6日	逢来橋(コンクリート橋)が完成し、渡船が廃止される
37	7月1日	精進川に老人ホーム長生園が開園する
38	8月15日	広報ふじのみや第1号を発刊する
40	4月1日	弓沢線の焼却所に代わり、大岩のじん芥焼却場の運転が始まる

年	月日	主な出来事
41	3月26日	大石寺の五重の塔が国の重要文化財に指定される
	9月25日	瞬間最大風速50メートルを記録した台風26号の影響により、重軽傷者41人、住家全壊66戸、半壊256戸、非住家全壊285戸、半壊257戸の被害に合う
42	3月31日	市立富士宮病院が県の認可を受け、富士宮市立総合病院となる
	11月1日	市制施行25周年記念式典を開催する。市歌及び市民憲章を制定する
43	8月3日	滋賀県近江八幡市と夫婦都市提携の調印をする
	8月16日	市営プール(旧県立富士宮東高跡地)がオープンする
	9月14日	市立体育館(旧県立富士宮東高跡地)が開館する
44	5月5日	市の木「カエデ」、市の花「フジサクラ」、市の鳥「ひばり」が決まる
	9月25日	市立図書館(宮町・旧税務署跡地)が開館する
45	2月11日	市立郷土資料館(宮町・旧税務署跡地)が開館する
	3月31日	市立井之頭小麓分校が廃止され60余年の歴史を閉じる
	8月6日	第5回日本ジャンボリーが朝霧高原で開幕する
46	5月17日	市立武道館(旧県立富士宮東高跡地)が開館する
	8月2日～8月10日	第13回世界ジャンボリーが朝霧高原で開幕し、世界87か国から23,758人が参加する
48	8月13日	市立学校給食センターが完成する
49	5月1日	市立勤労青少年ホーム、児童館が開館する
50	4月26日	星山放水路が完成し、通水式が行われる
	3月17日	富士宮市名誉市民第1号に池田大作氏が選ばれる
	6月1日	大岩のじん芥焼却場に代わり、山宮の清掃センターでの業務を開始する。1日の処理量が40トンから110トンとなる
	7月21日	米国サンタモニカ市との姉妹都市提携を調印する
	10月2日	市の人口が10万人を超える(国勢調査)
53	10月20日	後藤清吉郎氏の手すき和紙が県の無形文化財に指定される
54	10月19日	記録的な大雨を記録した台風20号の影響により、住宅全壊2戸、半壊2戸、床上浸水221戸、床下浸水多数の被害に合う。野中橋が落橋する
56	3月27日	富士宮駅前の大鳥居を解体、撤去する
	6月1日	市民文化会館が開館し、市立郷土資料館が市民文化会館内に移転する

年	月日	主な出来事
57	3月11日	富士山本宮浅間神社が富士山本宮浅間大社となる
	3月31日	星山浄化センターが完成し公共下水道の供用を開始する
	7月1日	富士宮聖苑の供用を開始する
58	3月31日	富士宮駅前広場が完成する
60	7月7日	天子の森が開場する
61	4月1日	富士宮市立総合病院の南側に、市立病院が完成し診療を開始する
63	11月3日	芝川町役場庁舎(現芝川会館)が完成する
平成 元	3月23日	万野原新田と栗倉地区を結ぶ「平成大橋」が開通する
	3月29日	中央図書館が開館する
2	4月8日	市民体育館が開館する
3	6月15日	過積載状態のトレーラーが国道139号を南下中、万野原新田付近で制動不能となり、普通自動車等に追突し、計8名が死亡、4人が重軽傷を負う事故が起きる
	8月1日	全国高等学校総合体育大会で軟式テニス、相撲の2競技が開催される
	7月7日	市民プールがオープンする
	11月1日	市役所新庁舎が完成する
4	6月1日	市制施行50周年記念式典を開催する 「富士宮市フーちゃん」が誕生する
6	3月29日	外神東公園が開園する
	9月1日	清掃センター新焼却施設が稼動する
7	3月22日	警視庁がオウム真理教の強制捜査に着手し、富士山総本部で家宅捜索が行われる
	3月27日	新稲子川温泉ユー・トリオがオープンする
	4月1日	保健センター、救急医療センターを開設する
8	3月28日	神田川ふれあい広場が開場する
	7月24日	第38回自然公園大会が開催される
9	6月1日	市制施行55周年記念式典を開催する
	11月11日	中国浙江省紹興市と友好交流関係都市提携の調印をする
10	4月19日	山宮スポーツ公園が開園する
	7月20日	第9回世界女子ソフトボール選手権大会が開催される
	10月	富丘地区で異常湧水が発生する
11	4月1日	総合福社会館が開館する

年	月日	主な出来事
12	3月27日	県内9番目の「道の駅」朝霧高原がオープンする
	7月1日	田貫湖ふれあい自然塾、国民休暇村がオープンする
	9月19日	やまと跨線橋が完成する
	11月30日	市役所がISO14001認証を取得する
13	10月27日	オーミケンシ富士宮工場跡地にイオン富士宮ショッピングセンターがオープンする
14	6月1日	市制施行60周年記念式典を開催する
	9月19日	全日本総合男子ソフトボール選手権大会が開幕する
15	6月21日	大中里地区で硫酸ピッチ不法投棄事件が発覚する
	10月26日	第58回国民体育大会でソフトボール（成年男子）・バドミントン競技が開幕する
16	7月5日	中央公民館を解体する
	8月25日	全日本大学ソフトボール選手権大会が開幕する
17	6月4日	福井県小浜市と食のまちづくり交流宣言都市提携の調印をする
18	1月	富士宮市財政健全化計画を策定する
	5月26日	「フードバレー」、「地食健身」が商標登録される
	10月29日	第19回全国健康福祉祭しずおか大会『ねんりんピック静岡2006』俳句交流大会が開催される
19	2月9日	「フードバレーのロゴ」が商標登録される
	3月16日	全国高等学校男子ソフトボール選抜大会が開幕する
	5月20日	第1回「食卓の日」（毎月第3日曜日）制定記念イベントを開催する
	6月1日	市制施行65周年記念式典を開催する
	6月2・3日	第2回B-1グランプリが浅間大社周辺で開催される
20	4月1日	新公共交通サービス「宮タク」、「宮バス」がスタートする
	6月3日	環境省「湧玉池・神田川」を平成の名水百選に選定される
	11月4日	富士山を取り囲む静岡山梨両県の13市町村を対象に「富士山ナンバー」の交付が始まる
21	6月1日	市の魚「にじます」を制定する
	10月24日	国民文化祭が開幕する
	12月2日	富士山環境交流プラザがオープンする
22	1月22日	「わが家は大丈夫！黄色いハンカチ作戦」が商標登録される
	3月23日	芝川町が富士宮市と合併する
	8月2日	第15回日本ジャンボリーが朝霧高原で開催される
	8月20日	北海道帯広市とフードバレー交流に関する共同声明文を取り交わす

年	月日	主な出来事
23	3月15日	富士宮市を震源とする静岡県東部の地震が発生する（市内で震度6強）
23	4月4日	神奈川県南足柄市とフラワーフレンドリーシティー友好交流関係都市提携の調印をする
	8月21日	富士宮やきそばがニューヨークに進出する
	9月	淀師地区で異常湧水が発生する
	9月2日	「富士山学習」が商標登録される
24	2月4日	「宮バス、宮タク事業」が地域づくり総務大臣表彰を受賞する
	4月14日	JR身延線の高架化（野中踏切の撤去）が完了する
	4月28日	神田川広場が完成する
	6月1日	市制施行70周年記念式典を開催する 「富士宮市さくやちゃん」が誕生する
	10月19日	「湧幻鱒」が商標登録される
	11月5日	大韓民国慶尚北道栄州市と友好交流関係都市提携の調印をする
25	6月22日	富士山の世界文化遺産登録が決定する
	12月23日	第1回富士山女子駅伝が開催される
26	4月1日	駅前交流センター「きらら」がオープンする
	4月22日	療育支援センター「こあら」がオープンする
	6月1日	埋蔵文化財センターがオープンする
	6月2日	大宮保育園内での病後児保育を開始する
	10月24日	「富士宮市さくやちゃん」が商標登録される
	12月22日	国道469号下稲子バイパスが開通する
27	1月26日	くまもと県南フードバレー推進協議会とフードバレー交流に関する共同声明文を取り交わす
	9月1日	大富士交流センターがオープンする
	9月10日	富士市・富士宮市消防指令センターの共同運用を開始する
	9月18日	「フードバレーふじのみや」が商標登録される
28	4月1日	富士宮市手話言語条例を施行する
	4月1日	神田川観光駐車場が完成する

年	月日	主な出来事
29	2月2日	2020年東京五輪事前合宿に係る覚書を締結し、スペインのホストタウンとして登録する
	4月1日	新学校給食センターが供用を開始する
	6月1日	市制施行75周年記念式典を開催する
	6月8日	浅間町フレンドパークが完成する
	6月24日	台湾台南市と友好交流関係都市提携の調印をする
	7月31日	白尾山公園が日本夜景遺産として選定される
	11月11日	第27回織田信長サミットが開催される
	12月23日	静岡県富士山世界遺産センターがオープンする
30	8月3日	滋賀県近江八幡市との夫婦都市提携が50周年を迎える
	12月13日 ～15日	第4回全国小水力発電大会 in 富士宮が開催される
令和 元	7月29日	市立全小中学校へのエアコン設置が進み、第一号(貴船小)の運転を開始する
	10月1日	市立病院地域包括ケア病棟の運用を開始する
2	2月21日	富士宮市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置する
	3月3日	国内での新型コロナウイルス感染症拡大により、市内公立小中学校が一斉に臨時休業する(3月3日～19日、4月11日～5月31日)
	3月14日	芝川町との合併10周年記念式典を開催する
	4月16日	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、特別措置法に基づく緊急事態宣言が全都道府県に拡大する(～5月14日)
	4月24日	富士山・白糸ノ滝テラスがオープンする
	5月18日	市独自のPCR検査場の運用を開始する
	7月10日 ～9月10日	富士宮市史上初の富士山登山道閉鎖
3	1月13日	「ゼロカーボンシティ」に取り組むことを宣言する
	3月22日	富士宮口五合目レストハウスが火災により使用不能となる
	4月1日	富丘公民館を閉館し、富丘交流センターを開館する 白糸会館を建て替え開館する
	4月5日	医師・看護師等への新型コロナウイルスワクチン接種が始まる
	5月18日	市民への新型コロナウイルスワクチン接種が始まる
	5月21日	SDGs未来都市として選定される
	6月25日	東京2020オリンピック聖火リレーが市内を走り、富士山本宮浅間大社でセレブレーションが行われる
	8月5日～6日	東京2020オリンピックの空手女子形で、サンドラ・サンチェス選手が金メダル、ダミアン・キンテーロ選手が銀メダルを獲得する

年	月日	主な出来事
4	4月1日	毎月20日を「子ども安全の日」として制定する
	5月7日	児童館「らっこ」がオープンする
	5月20日	田貫湖畔広場が完成する
	6月1日	市制施行80周年記念式典を開催する
	10月28日～ 29日	第35期竜王戦第3局富士宮対局が行われる
	11月19日	静岡県松崎町とヒメの里交流都市提携の調印をする
5	4月1日	山宮ふじざくら球技場の人工芝整備などを行い、リニューアルオープンする
	6月10日	「宮ガチャ」の販売を開始する
	6月18日	富士山世界文化遺産登録10周年記念の各種記念事業を開催する
	8月上旬	上野地区に国の特別天然記念物「コウノトリ」が飛来する
	8月1日	同報無線で富士宮市歌の放送を開始する
	9月1日	大宮保育園内での病児保育を開始する
	9月13日	音止の滝展望場が完成する
	9月16日～ 17日	ニューヨーク市で開催された「ジャパンフェス×ニューヨーク粉もんコンテスト」に富士宮焼きそば学会が参加し、「Mt.FUJI YAKISOBA」がグランプリを受賞する
	11月1日	富士宮市公開型地理情報システム「宮マップ」の運用を開始する
	11月4日	北山用水が世界かんがい施設遺産に登録される
	12月15日	宮町交番跡地から北側の神田川沿いに遊歩道を整備する
6	2月25日	第1回ふじのみやプリンまつりを神田川ふれあい広場で開催する
	3月16日～ 19日	第42回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会が開催される
	4月1日	リニューアル工事のため市民文化会館が休館となり、併せて市立郷土資料館も休館となる
	5月11日	白糸自然公園内に「宮っこ！消防わんぱーく」を開設する

7 市民憲章・市歌

富士宮市民憲章

(昭和42年11月1日制定)

わたくしたちは、富士宮市民であることに誇りを持ちお互いのしあわせをねがい、よい市民となるために、この憲章を定めます。

- 1 わたくしたちは、富士山を仰ぎ文化を高め、
ゆたかな教養を身につけましょう。
- 1 わたくしたちは、明るい家庭をつくり、
健康な青少年を育てましょう。
- 1 わたくしたちは、恵まれた自然を愛し、
清潔な美しいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、社会のきまりを守り、
人に迷惑をかけないようにつとめましょう。
- 1 わたくしたちは、心身をきたえ仕事にはげみ、
郷土の発展につくしましょう。

※ 市民憲章は、市制施行25周年を記念して一般公募(昭和42年7月)し、市民憲章審査委員会で審査の上、制定しました。

富士宮市歌

(昭和42年11月1日制定)

富士宮市 選定
小山章三 作曲

- 1 朝日に富士の 雪映えて
明るい希望の 陽がのぼる
ああ さわやかな 富士宮
ここに生まれて ここに住む
われらこぞりて このまちに
夢を咲かそう うつくしく
- 2 雪げの水の わくところ
浅間の宮の 千木たかく
ああ ひかりさす 富士宮
ここに働き ここに住む
われらひとしく このまちに
幸を築こう ゆるぎなく
- 3 香る歴史と 人の和に
文化の花も ふくいくと
ああ さかえゆく 富士宮
ここにくらして ここに住む
われら明るく このまちに
理想めざそう たゆみなく

※ 市歌は、市制施行25周年を記念して詞を一般公募(昭和42年7月)し、市歌審査委員会で審査し作成され、作曲は(市に関係があった)国立音楽大学に依頼し、当時同大学の小山章三助教授によるものです。

明るく健やかな発展を続ける富士宮市を表現した内容で、誰にでも歌える親しみやすい歌を作り、市民に勇気と希望を与え、市民性の高まりに役立てようというものでした。

8 市長・副市長

市長

第23代富士宮市長 須藤 秀忠（就任 令和5年4月27日）

代順	氏名	就任年月日	退任年月日
臨時	渡辺 藤吉	昭和17年6月1日	昭和17年9月20日
初代	岡谷 虎蔵	昭和17年9月20日	昭和18年8月23日
2代	佐野 政治	昭和18年9月30日	昭和21年11月11日
3代	小室 鶴松	昭和22年4月6日	昭和26年4月4日
4代	小室 鶴松	昭和26年4月24日	昭和30年3月31日
5代	上杉 増太郎	昭和30年5月1日	昭和33年11月14日
6代	渡辺 定信	昭和33年12月21日	昭和35年2月6日
7代	山川 斌	昭和35年3月20日	昭和39年3月19日
8代	山川 斌	昭和39年3月20日	昭和43年3月19日
9代	山川 斌	昭和43年3月20日	昭和47年3月19日
10代	植松 義忠	昭和47年3月20日	昭和51年3月19日
11代	山川 斌	昭和51年3月20日	昭和55年3月19日
12代	植松 義忠	昭和55年3月20日	昭和58年3月20日
13代	吉田 廉	昭和58年4月24日	昭和62年4月23日
14代	吉田 廉	昭和62年4月26日	平成3年4月25日
15代	渡辺 紀	平成3年4月26日	平成7年4月25日
16代	渡辺 紀	平成7年4月26日	平成11年4月25日
17代	渡辺 紀	平成11年4月26日	平成15年4月25日
18代	小室 直義	平成15年4月27日	平成19年4月26日
19代	小室 直義	平成19年4月27日	平成23年4月26日
20代	須藤 秀忠	平成23年4月27日	平成27年4月26日
21代	須藤 秀忠	平成27年4月27日	平成31年4月26日
22代	須藤 秀忠	平成31年4月27日	令和5年4月26日
23代	須藤 秀忠	令和5年4月27日	

助役

代順	氏名	就任年月日	退任年月日
臨時	佐野 政治	昭和 17 年 6 月 1 日	昭和 18 年 9 月 29 日
初代	渡井 孝造	昭和 18 年 12 月 13 日	昭和 19 年 9 月 19 日
2 代	佐野 政太郎	昭和 19 年 11 月 2 日	昭和 20 年 9 月 17 日
3 代	成田 錦四郎	昭和 20 年 11 月 12 日	昭和 24 年 11 月 11 日
4 代	土井 清太郎	昭和 25 年 3 月 31 日	昭和 29 年 2 月 11 日
5 代	池谷 知機	昭和 29 年 3 月 12 日	昭和 29 年 10 月 17 日
6 代	小長谷 鯛治	昭和 29 年 12 月 16 日	昭和 30 年 3 月 31 日
7 代	佐野 政治	昭和 30 年 6 月 16 日	昭和 34 年 6 月 15 日
8 代	道岡 三郎	昭和 34 年 12 月 1 日	昭和 38 年 11 月 30 日
9 代	佐野 茂樹	昭和 39 年 6 月 29 日	昭和 43 年 6 月 15 日
10 代	深沢 文男	昭和 43 年 7 月 1 日	昭和 47 年 6 月 30 日
11 代	深沢 文男	昭和 47 年 7 月 1 日	昭和 51 年 6 月 30 日
12 代	佐野 隆夫	昭和 51 年 7 月 16 日	昭和 55 年 7 月 15 日
13 代	吉田 廉	昭和 55 年 8 月 2 日	昭和 57 年 10 月 9 日
14 代	佐野 芳弘	昭和 58 年 7 月 9 日	昭和 60 年 3 月 31 日
15 代	佐野 卓司	昭和 60 年 4 月 10 日	平成元年 4 月 9 日
16 代	赤池 金彦	平成元年 5 月 16 日	平成 5 年 5 月 15 日
17 代	赤池 金彦	平成 5 年 5 月 17 日	平成 9 年 5 月 16 日
18 代	加瀬澤 義廣	平成 6 年 4 月 1 日	平成 8 年 3 月 31 日
19 代	中島 孝	平成 8 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日
20 代	中村 伸介	平成 9 年 5 月 17 日	平成 13 年 5 月 16 日
21 代	中村 伸介	平成 13 年 5 月 17 日	平成 15 年 12 月 8 日
22 代	鈴木 正勝	平成 16 年 3 月 1 日	平成 18 年 3 月 31 日
23 代	太田 精一	平成 18 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日

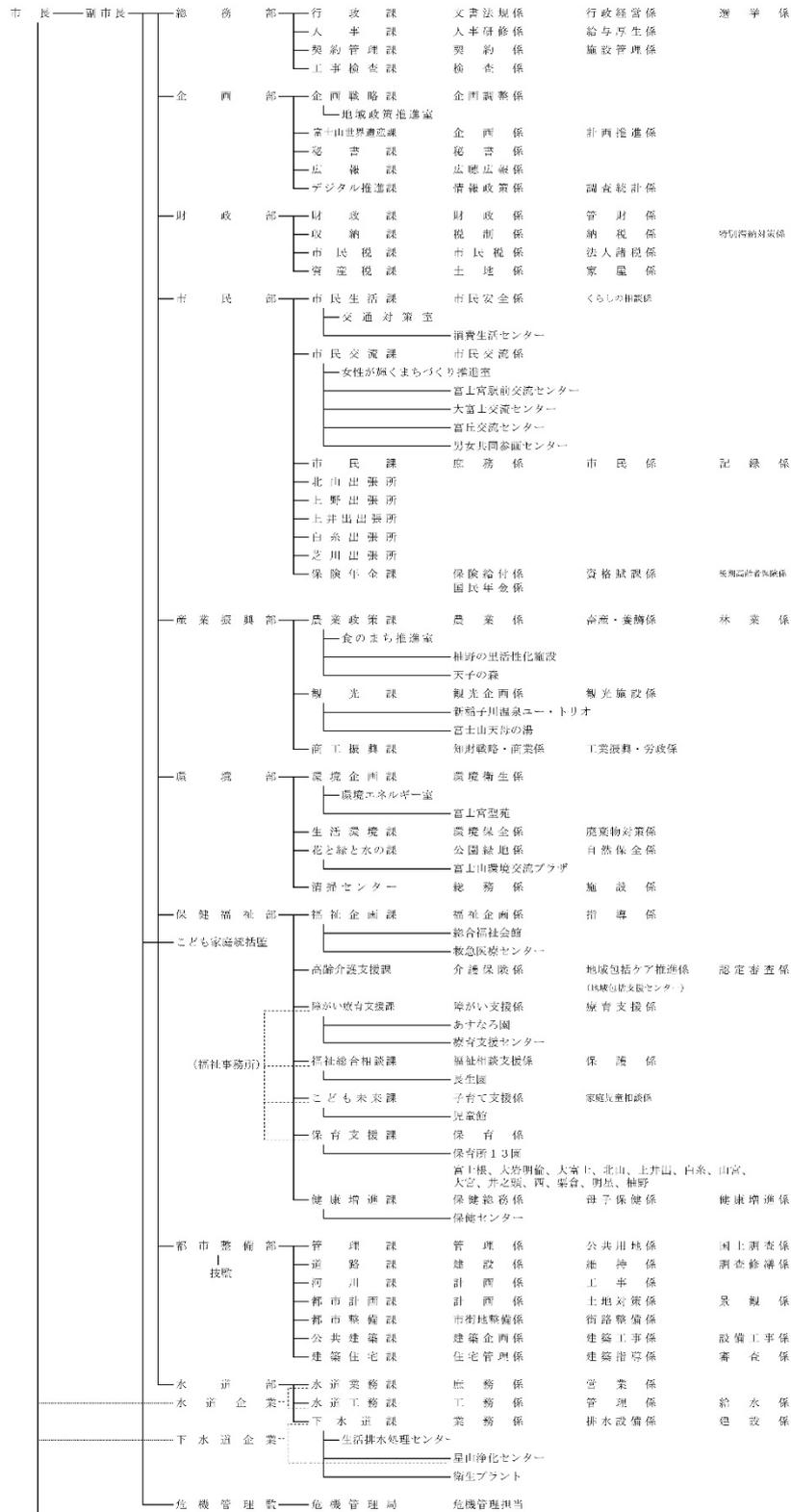
副市長

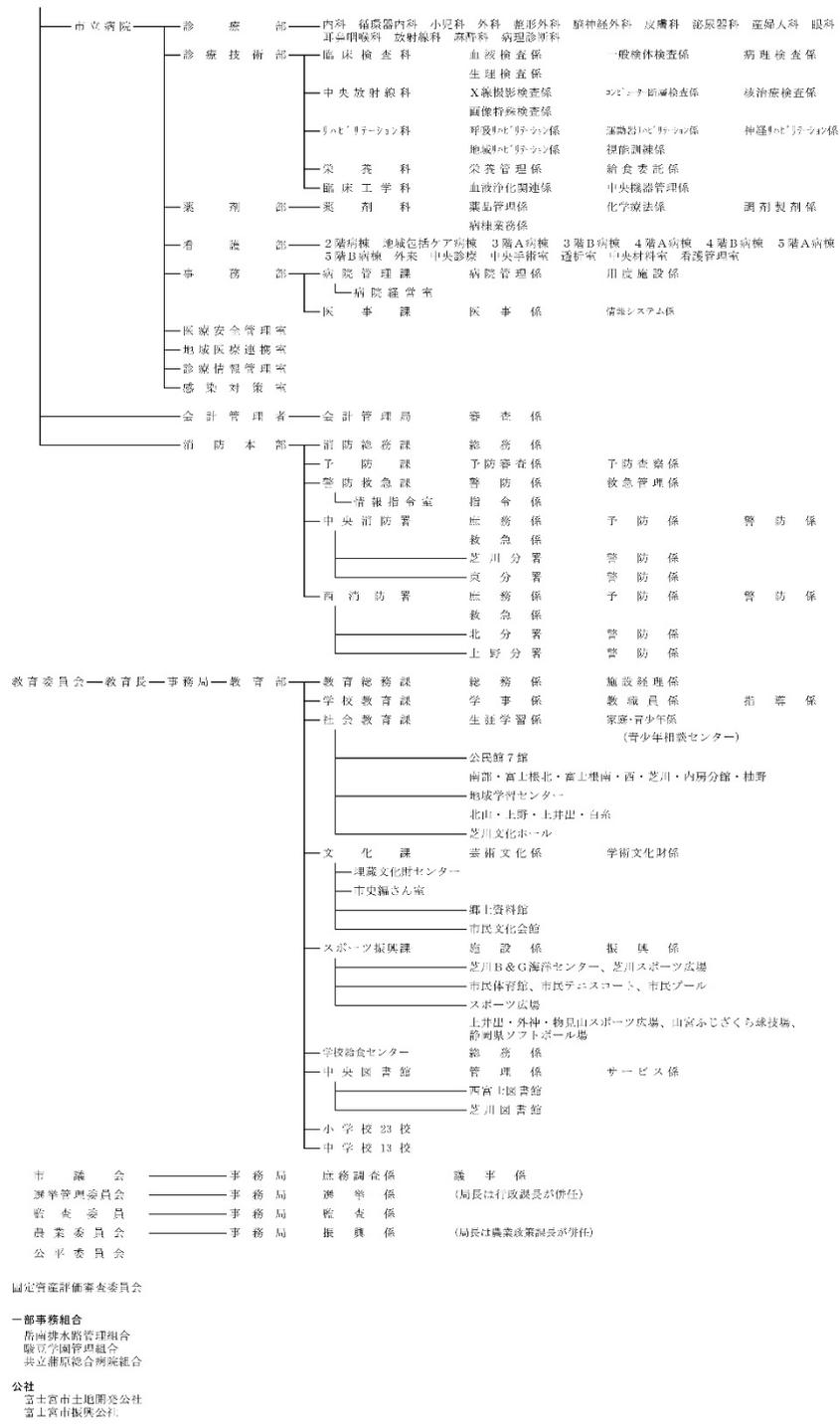
代順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	太田 精一	平成 19 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日
2 代	芦澤 英治	平成 22 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日
3 代	芦澤 英治	平成 26 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
4 代	渡邊 恭一	平成 27 年 6 月 1 日	令和元年 5 月 29 日
5 代	芦澤 英治	平成 30 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
6 代	渡邊 恭一	令和元年 6 月 1 日	令和 5 年 5 月 31 日
7 代	芦澤 英治	令和 4 年 4 月 1 日	令和 5 年 5 月 31 日
8 代	篠原 晃信	令和 5 年 6 月 1 日	
9 代	渡邊 恭一	令和 5 年 6 月 1 日	

9 行政組織図

富士宮市行政組織図

【令和6年4月1日】





10 人口の推移

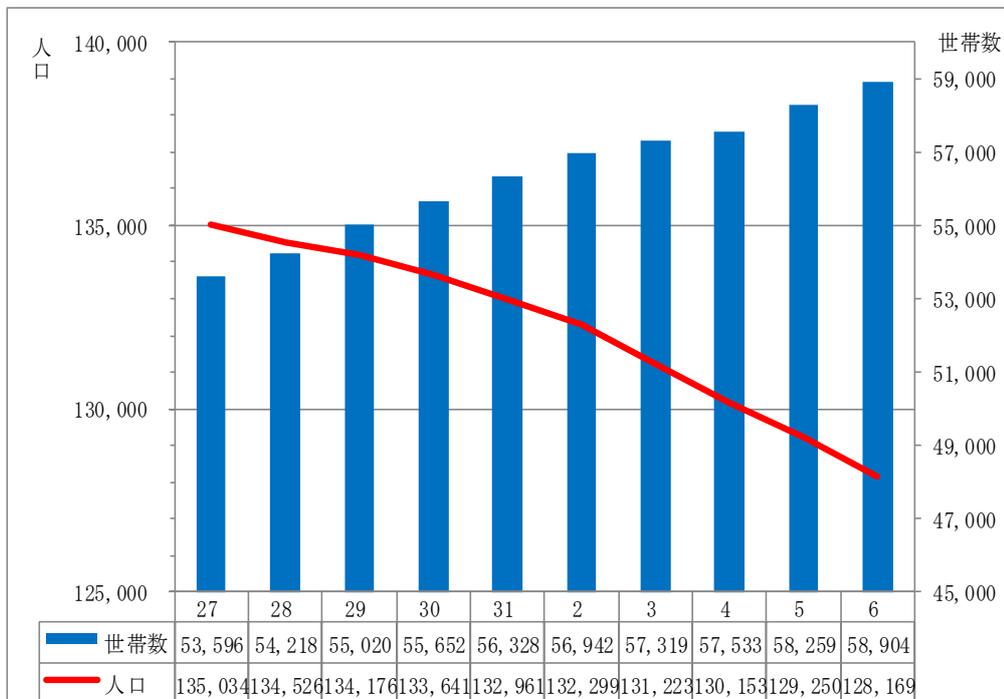
令和5年度の人口の推移

令和5年4月～令和6年3月(各月1日現在)

月	男		女		合計		世帯数	
4月	63,956	(1,369)	64,750	(1,271)	128,706	(2,640)	58,410	(1,725)
5月	63,926	(1,393)	64,718	(1,309)	128,644	(2,702)	58,553	(1,792)
6月	63,912	(1,409)	64,706	(1,316)	128,618	(2,725)	58,622	(1,803)
7月	63,891	(1,425)	64,709	(1,341)	128,600	(2,766)	58,692	(1,839)
8月	63,878	(1,460)	64,668	(1,357)	128,546	(2,817)	58,722	(1,892)
9月	63,885	(1,521)	64,658	(1,391)	128,543	(2,912)	58,833	(1,980)
10月	63,768	(1,487)	64,593	(1,384)	128,361	(2,871)	58,750	(1,927)
11月	63,751	(1,524)	64,585	(1,405)	128,336	(2,929)	58,845	(1,980)
12月	63,670	(1,534)	64,576	(1,419)	128,246	(2,953)	58,857	(1,997)
1月	63,613	(1,544)	64,556	(1,433)	128,169	(2,977)	58,904	(2,024)
2月	63,561	(1,569)	64,460	(1,423)	128,021	(2,992)	58,902	(2,036)
3月	63,546	(1,611)	64,366	(1,413)	127,912	(3,024)	58,914	(2,077)

※ () 内の数字は外国人の内数

過去10年間の人口の推移



※毎年1月1日現在での人口数・世帯数を集計

1 1 各種計画

第5次富士宮市総合計画

将来都市像

富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市

将来都市像を実現するための3つの重点取組

- 取組1 恵み豊かな未来づくり ～世界遺産富士山の恵みを保全し、活用する～
- 取組2 いきいき元気な未来づくり ～安全・安心なまちで、健康を育み元気に暮らす～
- 取組3 誰もが輝く未来づくり ～人とまちが輝き、人口減少社会に打ち克つ～

基本目標

- 1 富士山の自然と調和した循環力があるまちづくり（環境）
富士山の優れた自然環境や景観を保全するとともに、自然との調和を図り、好循環をいつまでも持続させるまちづくりを進めます。
- 2 富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり（産業）
富士山からの恵みである豊かな資源を活用した特色ある観光、農林水産業、商工業を創造し、国内はもとより世界の各地から多くの人が集まる元気なまちづくりを進めます。
- 3 みんなの幸せと潤いを創出するまちづくり（健康福祉）
生涯を通じて、切れ目のない支援体制の充実と住民主体による地域の充実により、誰もが幸せと潤いを感じて暮らせるまちづくりを進めます。
- 4 郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり（教育文化）
世代を超えて郷土の自然、歴史、文化を学び、郷土に愛着を感じ、心豊かな人を育むまちづくりを進めます。
- 5 富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり（都市整備）
富士山の魅力を十分に発揮でき、景観保全を図る都市基盤整備を進め、人々が楽しく交流できる快適でにぎわいのあるまちづくりを進めます。
- 6 豊かなコミュニティを持つ安全・安心なまちづくり（市民生活）
予測される南海トラフ巨大地震等の災害や事故から生命、財産を守るとともに、地域において生活しやすい環境を形成するため、コミュニティ豊かな安全で安心なまちづくりを進めます。
- 7 市民と一緒に取り組むまちづくり（市民参加・行政）
魅力はもとより、課題も市民と行政の双方が共有し、その実践についても一緒に取り組むまちづくりを進めます。

1 2 都市提携

夫婦（めおと）都市

提携都市

滋賀県近江八幡市

提携年月日

昭和43年8月3日

提携の経緯

昭和32年に近江八幡市の「富士と琵琶湖を結ぶ会」の会員が富士登山のために富士宮市を訪れたことをきっかけに交流が始まりました。

昭和42年に、当市から近江八幡市へ桜の木200本を贈り、昭和43年に近江八幡市から琵琶湖産の鯉250匹が贈呈されました。

昭和43年に、富士山と琵琶湖のある両市は、全国でも珍しい夫婦都市提携を結びました。

以来、児童生徒交歓会をはじめ、行政・文化・スポーツなど多彩な交流で友好と親善を深めています。

市の紹介

滋賀県の中央部に位置し、面積177.45km²、琵琶湖の東南部に面した風光明媚な都市です。

姉妹都市

提携都市

アメリカ合衆国カリフォルニア州サンタモニカ市

提携年月日

昭和50年7月21日

提携の経緯

昭和48年10月に富士宮市内で開催された創価学会による国際友好親善パレードがきっかけとなり、両市長のメッセージや記念品の交換などの友好関係が生まれ、昭和50年のサンタモニカ市100周年記念式典の席上で、姉妹都市提携を結びました。

以来、文化・芸術・スポーツの交流や交換学生の派遣などを通じて国際親善を深めています。

市の紹介

サンタモニカ市は、ロサンゼルス市中心部から西に25kmに位置し、人口約9万人の都市です。

紺碧の広がりを見せる太平洋を臨み、延々と20kmにも及ぶ白砂のビーチではレジャーやスポーツなどが楽しめます。海に面して広がるパリセード公園の近くには、ホテルやショッピング街が連なり、観光都市として栄えています。また人気の高い住宅地としても知られています。

友好交流関係都市

提携都市

中華人民共和国浙江省紹興市

提携年月日

平成9年11月11日

提携の経緯

静岡県と浙江省が友好提携をしていることから、県の要請により、富士宮市内の企業が紹興市内の工場に技術提携を行うため訪中したのがきっかけとなり、研修生の受け入れ、技術指導者の派遣などの交流がはじまり、平成9年に紹興市において、都市提携の調印を行いました。

以来、文化・経済・教育の交流や訪問団の派遣などを通じて友好と親善を深めています。

市の紹介

紹興市は上海から230kmのところに位置し、人口約497万人、面積8,256km²の都市です。市内には川と湖が縦横に走り、「東洋のベニス」と称され、その豊かな水は、2,500年の歴史を有する紹興酒をはぐくんでいます。

また、歴史と文化の都市としても有名なまちで、中国を代表する文学家、思想家魯迅（ろじん）をはじめ、優れた人物を輩出しています。

提携都市

大韓民国慶尚北道榮州市

提携年月日

平成24年11月5日

提携の経緯

栄州市との交流は、富士宮市サッカー協会がこどもたちのサッカー交流を主とし、栄州市を訪問。また栄州市からも富士山カップへ出場するために訪宮するなど、こどもたちのサッカー交流から始まりました。

また、両市役所職員によるサッカー交流も行われ、スポーツの交流がさかんになってきた頃、栄州市から友好提携の申し入れがあり、両市長の相互訪問などの交流を重ね、平成24年11月に富士宮市で友好交流関係都市提携の調印を行いました。

市の紹介

慶尚北道に含まれ、道北部の山岳地帯に位置しており、ソウルから2時間の都市です。

人口は約10万人。面積は668.9平方キロメートル。高麗人参、リンゴや韓国赤牛の産地であり、高くそびえる小白山、清い水が流れるソンビ(※)の都市です。

(※)「ソンビ」とは、学識が優れ、行動と礼節が塗って、義理と原則を守り、権力と富裕栄華を貪らない高潔な人柄を持った人に対する呼称です。

特に高麗、李氏朝鮮王朝時代の社会に儒教的理念を具現しようとした階層を示します。

提携都市

台湾台南市

提携年月日

平成29年6月24日

提携の経緯

台南市との交流は、平成16年5月に富士宮ライオンズクラブと台南市にある佳里区の佳里ライオンズクラブが国際姉妹会提携をしたことをきっかけに、両市の民間交流が深まりました。平成28年5月には、富士宮市長が台南市や佳里区の調査・視察を行い、12月には両市長による会談が行われました。こうした交流を重ね、平成29年6月に友好交流関係都市提携の調印を行いました。

以来、観光・農業・文化等の広範な分野で交流を図り、友好親善を深めています。

市の紹介

台南市は台湾海峡に面する台湾南西部に位置する都市です。台北から新幹線で2時間程度。地勢は平坦であり丘陵地が殆どなく、熱帯気候に属しています。人口は約185万人。面積2,191.65平方キロメートル。

台南市は、台湾で最も早く開けた地区の1つであり、台湾発祥の地とされています。歴史も古く、多くの旧跡が保存されていることから、台湾の京都と呼ばれています。歴史と現代文化の入り混じった観光都市です。

食のまちづくり交流宣言都市

提携都市

福井県小浜市

提携年月日

平成17年6月4日

提携の経緯

富士宮市と小浜市がともに「食によるまちづくり」を進めていることがきっかけとなり、交流がはじまり、平成17年に富士宮市において、「食のまちづくり交流宣言」を締結しました。

以来、OBAMA 食のまつり（小浜市）への参加や市民交流などを通じて友好と親善を深めています。

市の紹介

小浜市は、福井県の南西部、京都の真北に位置し、人口約2万8千人、面積約233km²のまちです。日本海側唯一の大規模リアス海岸「若狭湾」を臨み、古代より若狭湾で水揚げされる豊富な海産物や塩を朝廷に献上した御食国（みけつくに）であり、その後の時代も鯖街道を通じて「若狭もの」と評される海産物を都へ運び、日本の食文化を支えたまちです。

このような食の歴史と伝統を誇る食資源の数々を生かし、小浜市では、平成12年から「食のまちづくり」に取り組んでいます。

フードバレー交流都市

提携都市

北海道帯広市

提携年月日

平成22年8月20日

提携の経緯

富士宮市と帯広市がともに「フードバレー」を旗印として食のまちづくりを進めていることがきっかけとなり、平成22年に富士宮市において、『「フードバレー交流」に関する共同声明文』を取り交わしました。以来、互いの「フードバレー」の更なる発展を目指して、情報交換を重ねています。

市の紹介

帯広市は、北海道東部の十勝地方のほぼ中央に位置し、雄大な自然と豊富な農畜産物を有するまちです。

静岡県出身の依田勉三率いる晩成社により、開拓が進められました。

現在は全国有数の日照時間と広大な土地を生かした大規模農業が行われており、日本有数の食料供給基地として発展してきました。

このような地域ならではの資源を生かした、食に関する新技術・新製品の開発や、地場産品の販路拡大・ブランド化による地元農畜産物の高付加価値化など、食産業を中心としたまちづくりに取り組んでいます。

提携団体

くまもと県南フードバレー推進協議会

提携年月日

平成27年1月26日

提携の経緯

富士宮市と熊本県南地域がともに「フードバレー」を旗印として食のまちづくりを進めていることがきっかけとなり、平成27年に熊本県庁において、『「フードバレー交流」に関する共同声明文』を取り交わしました。以来、日本を元気にするため、相互の理解と親善を深め、豊かな地域資源を活用し、互いに発展することを目指して交流を深めています。

[提携団体の紹介]

熊本県では「幸せ実感くまもと4カ年戦略」に基づき、県南地域（八代地域、水俣・芦北地域、人吉・球磨地域）の豊富な農林水産物を活かし、食関連の研究開発機能や企業を集積させる「フードバレー」を形成することにより地域の活性化を目指す「くまもと県南フードバレー構想」を平成25年3月に策定しました。

構想の具体的な展開を図っていくため、農林水産業者や商工業者をはじめ、JAや商工会議所、商工会等の関係団体、各種研究機関、県や市町村などが幅広く結集し交流するステージが「くまもと県南フードバレー推進協議会」になり、食に関するネットワークを形成していくとともに、フードバレーを支える幅広い人材の育成など、構想実現に向けて取り組んでいます。

協議会の事務局は、熊本県農業研究センターアグリシステム総合研究所フードバレーアグリビジネスセンターにあり、県南地域の市町村（15市町村）と連携を図り、地域の活性化に向けた取り組みを展開しています。

フラワーフレンドリーシティー交流都市

提携都市

神奈川県南足柄市

提携年月日

平成23年4月4日

提携の経緯

富士根北公民館菊同好会で南足柄市に菊の視察をしたのがきっかけとなり、沼久保水辺の楽校には「スイフヨウ」の穂木を1,000本、富士根北公民館菊同好会には「まあるい菊」の苗1,000本をいただき、市民同士が交流しやすい環境をつくり、花を通じた友好を深めるために締結しました。

市の紹介

南足柄市は神奈川県の西端に位置し、面積76.93k㎡、静岡県小山町に接した都市です。

南足柄市とは平成17年に防災協定を結んでおります。

また、四季折々に咲く花を活用し「あしがら花紀行」に取組、地域住民主体の地域おこし、地域づくりを行っています。

ヒメの里交流都市提携

提携都市

静岡県松崎町

提携年月日

令和4年11月19日

提携の経緯

松崎町と富士宮市は、イワナガヒメ（姉：松崎町）とコノハナサクヤヒメ（妹：富士宮市）の姉妹の物語による縁から、提携以前より民間交流が行われてきましたが、松崎町がもつ海の魅力と富士宮市がもつ山の魅力を多くの人に知ってもらい、両市町のさらなる発展につなげるため、都市提携を行いました。

町の紹介

松崎町は、伊豆半島西海岸の南部に位置し、町中心部に流れる那賀川・岩科川の流域に、約500haの耕地をもつ伊豆西海岸最大の平野を形成し、伊豆西海岸の産業・交通・観光の拠点となっています。

また、日本で最も美しい村として、情緒ある町並みが特徴です。

1 3 都市宣言

交通安全都市宣言

最近における富士宮市の交通事情は、極めて深刻の度を加え、交通事故、特に人身の損傷による痛ましい犠牲者は、日に日に増加しつつあり、この現状のままを放置するならば、交通禍に対する市民の脅威はますますつのるばかりである。

ここにおいて、市民一人一人が真剣にこの問題に取り組み、人命尊重の精神に徹し、交通道徳心を高め、それぞれの立場でお互いが心をあわせ戒めあって交通秩序を保持し、交通環境の改善を推進して、事故絶滅を期することを痛感する。

よって、全市民とともに交通安全の理想を達成すべく、ここに富士宮市を「交通安全都市」とすることを宣言する。

昭和40年9月30日（市長発議）

世界連邦都市宣言

日本の象徴である富士山を擁するわが富士宮市は、平和を愛好し、かつ人類永遠の福祉と繁栄を希求してやまない全世界の人々と相携えて、世界恒久平和を確立せんとする世界連邦建設の趣旨に賛同して、永遠の平和都市であることを宣言する。

昭和46年7月2日（議員発議）

核兵器廃絶平和都市宣言

平和の象徴である富士山を持つ富士宮市は、核軍拡競争の悪循環が核戦争の危険を増大させていることを憂い、人類の生存と恒久平和のために、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、国際社会の連帯と民主主義の原点に立って、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに「核兵器廃絶平和都市」となることを宣言する。

昭和59年10月2日（市長発議）

健康都市宣言

私たちは、自然に恵まれたこの富士山のふもとで、生涯にわたって心身共に健康で活力に満ちた生活を享受できるよう、ここに「健康都市」を宣言し、次のことを実践する。

- 1 私たちは、進んで健康診断を受け、病気の予防、早期発見及び早期回復に努めます。
- 1 私たちは、一市民1スポーツを合言葉に、運動に親しみ、丈夫な体をつくります。
- 1 私たちは、健康的な生活習慣を身に付け、心豊かな明るい家庭を築きます。
- 1 私たちは、みんなの保健施設を大切にし、健康的なまちづくりに努めます。

平成5年9月20日（市長発議）

環境美化都市宣言

私たちのまちは、世界に誇る富士山に抱かれ、水と緑に恵まれた比類のない自然環境を有している。

私たちは、この美しい環境を守り、次の世代に誇りを持って引き継ぐため、ここに「環境美化都市」を宣言し、次のことを実践する。

- 1 私たちは、祖先から受け継いだこのかけがえのない地球を、未来の子供たちに、美しい姿のまま引き継ぐことに努めます。
- 1 私たちは、富士山の美しさと調和した恵まれた自然環境を守り、快適な生活環境を築きます。
- 1 私たちは、富士山のあるまちに暮らす市民として誇りを持ち、ごみのない清潔なまちをつくります。
- 1 私たちは、ごみの減量化に心掛け、美しい郷土に負担をかけないように努めます。
- 1 私たちは、使い捨て社会を見直し、限りある資源を大切にすリサイクル社会を築きます。

平成5年9月20日（市長発議）

ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地では、猛暑や豪雨など、地球規模での温暖化が原因とみられる異常気象による災害が多発しており、もはや「気候危機」と言うべき深刻な状況にあります。我が国においても例外ではなく、これまでに経験したことのない豪雨や台風等により甚大な被害が発生しています。

こうした状況を踏まえ、2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命前からの平均気温上昇の幅を2度未満とし、1.5度に抑えるよう努力する」との目標が国際的に広く共有されましたが、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、この目標を達成するためには、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」とされています。

「富士山の恵みを次世代につなぐ地球にやさしいまち」を環境像に掲げる富士宮市は、国際社会の一員として、脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」に、市民や事業者等と一体となって取り組むことを宣言します。

令和3年1月13日（市長発議）

1 4 議会

市議会正副議長

第60代富士宮市議会議長

諏訪部 孝敏

就任：令和5年5月18日

第64代富士宮市議会副議長

佐野 和彦

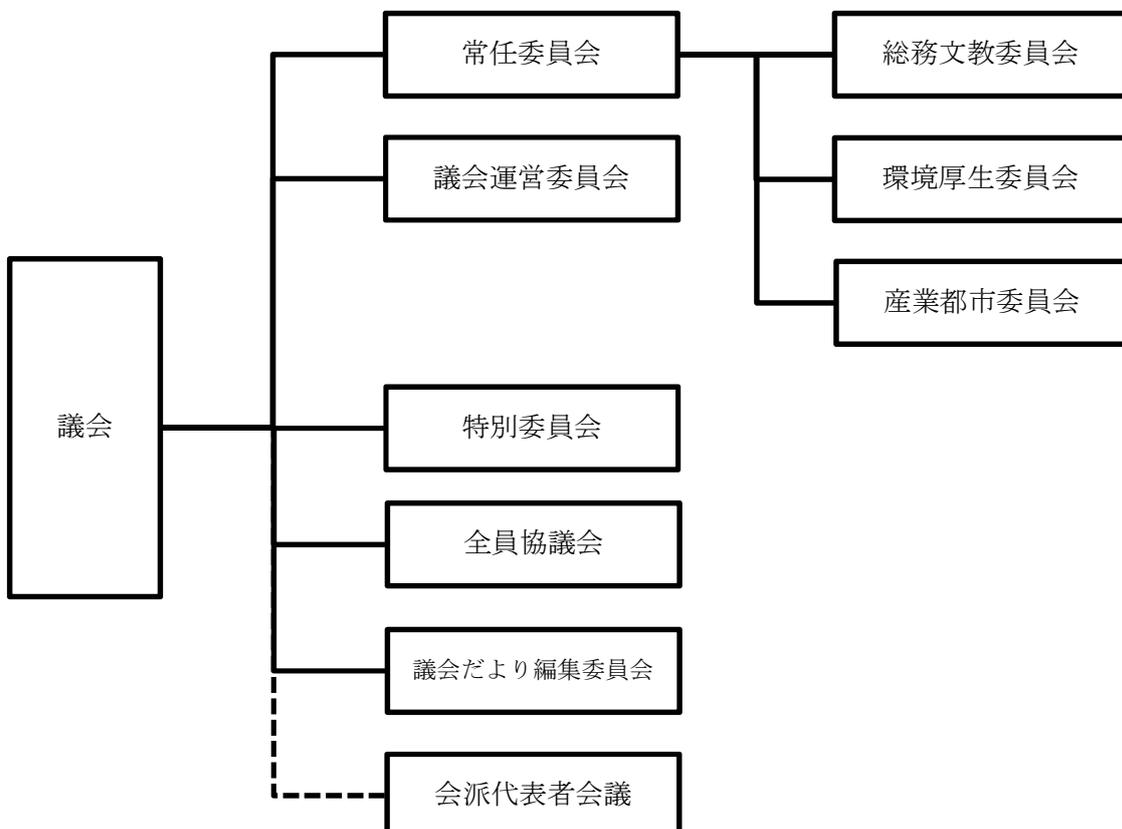
就任：令和5年5月18日

議会構成

議員数

- ・ 条例定数 22人
 - ・ 現員数 22人(令和6年6月1日現在)
- (定数条例可決…平成18年12月11日 施行…平成19年4月22日)

組織



委員会等

常任委員会

地方公共団体の事務に関する調査及び議案、陳情等の審査を行うため、3つの常任委員会を配置しています。

委員会名	定数	所管事項
総務文教委員会	8	総務部、企画部、財政部、市民部、会計管理局、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項及びその他の常任委員会の所管に属さない事項
環境厚生委員会	7	環境部、保健福祉部及び福祉事務所、市立病院の所管に属する事項
産業都市委員会	7	産業振興部、都市整備部、危機管理局、水道部、消防本部、農業委員会の所管に属する事項

議会運営委員会

議会の円滑な運営を期すため定例会の会期、議案の取扱いなど議会運営の全般についてを所管事項として、各会派から選出された委員8人で構成する。

特別委員会

特に必要な場合に設置する委員会で、定数、所管事項も議決により決定する。

予算審査特別委員会を2月定例会で、決算審査特別委員会を9月定例会で設置し、議員全員が構成員となっている。

全員協議会

市政及び議会の重要事項に関する協議又は調整の場として開催する。

議会だより編集委員会

各会派から選出した議員と会派に属さない議員から選出された議員で構成し、議会だよりの編集、発行等を行う。

会派代表者会議

各会派代表者と議長により構成し、各会派間の協議等を行う。

定例会

開催月

2月、6月、9月、11月

一般質問・代表質問

一般質問、代表質問ともに通告制で行っている。

一般質問は、発言席を設け当局と対面式による一問一答方式とし、発言時間は答弁を含め1人1時間以内で、行政全般にわたり当局に説明を求め疑問を質している。

代表質問は、1会派1人の会派代表制とし発言時間は答弁を含め1人1時間30分以内で、市長施政方針に対して疑問を質している。

15 財政

令和6年度当初予算の概要

総額 1,008億4,375万円

(一般会計、特別会計、企業会計の合計(前年度比3.3%増))

一般会計

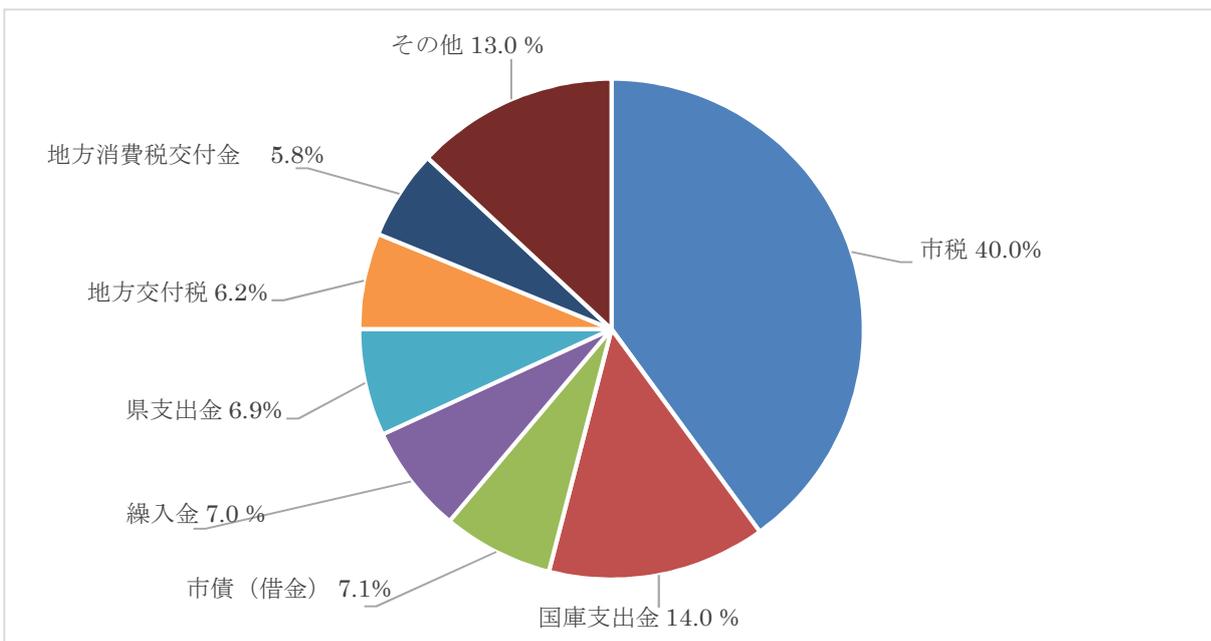
総額 527億円(前年度比8.6%増)

※一般会計とは、市が行う行政運営の基本的な経費を計上した会計です。市税などを主な財源として構成され、市の会計の中心をなしています。

歳入

単位：千円

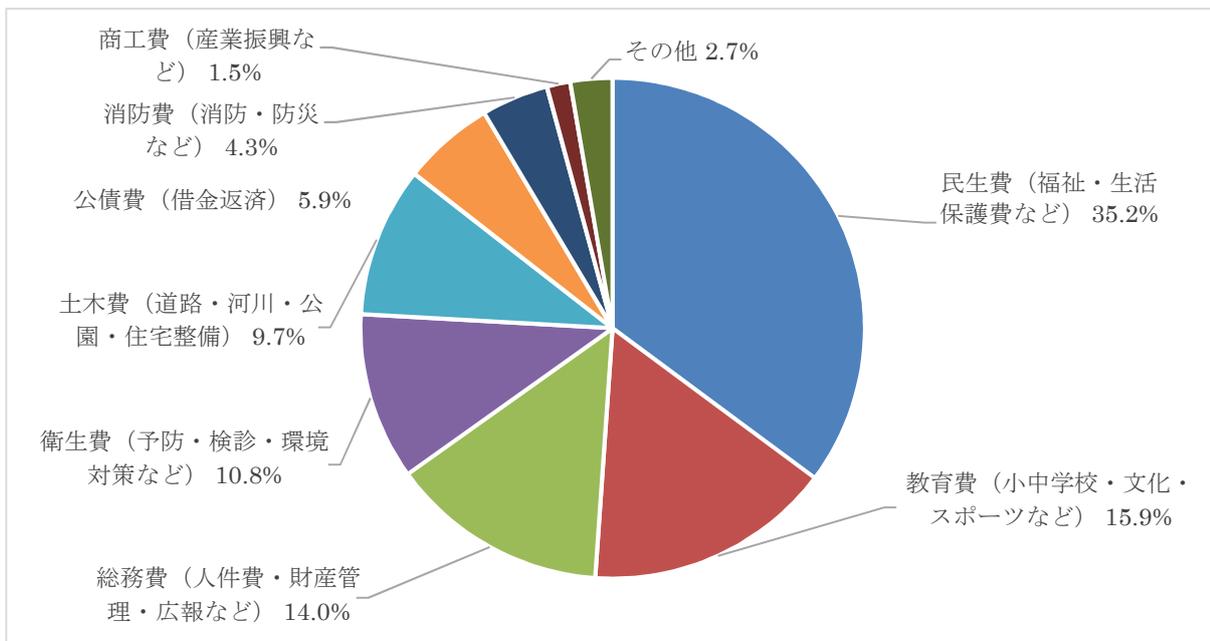
内容	予算額	割合(%)
市税	21,086,414	40.0
国庫支出金	7,399,683	14.0
市債(借金)	3,766,500	7.1
繰入金	3,677,831	7.0
県支出金	3,658,442	6.9
地方交付税	3,249,000	6.2
地方消費税交付金	3,050,000	5.8
その他	6,812,130	13.0
歳入合計	52,700,000	100.0



歳出

単位：千円

内容	予算額	割合 (%)
民生費（福祉・生活保護費など）	18,547,246	35.2
教育費（小中学校・文化・スポーツなど）	8,380,862	15.9
総務費（人件費・財産管理・広報など）	7,396,040	14.0
衛生費（予防・検診・環境対策など）	5,715,192	10.8
土木費（道路・河川・公園・住宅整備）	5,103,449	9.7
公債費（借金返済）	3,087,941	5.9
消防費（消防・防災など）	2,257,641	4.3
商工費（産業振興など）	800,333	1.5
その他	1,411,296	2.7
歳出合計	52,700,000	100.0



特別会計

総額 287億9,600万円（前年度比3.3%減）

※特別会計とは、市が特定の事業を行う場合に、一般会計とは区別して設置する会計で、その特定の収入をもって特定の支出に充てるものです。7つの会計を設定しています。

（単位：千円）

名称	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減(%)
北山財産区	22,000	21,000	4.8
国民健康保険事業	13,103,000	13,370,000	△2.0
上井出区財産区	27,000	26,000	3.8
猪之頭区財産区	35,000	31,000	12.9
根原区財産区	12,000	16,000	△25.0
介護保険事業	12,060,000	13,111,000	△8.0
後期高齢者医療事業	3,537,000	3,202,000	10.5
特別会計 計	28,796,000	29,777,000	△3.3

企業会計

総額 193億4,775万円（前年度比0.1%増）

※企業会計とは、市が独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を行う場合に、法律や条例に基づいて設置する会計です。

水道事業、病院事業及び下水道事業（農業集落排水事業含む）の3つの会計を設置しています。

（単位：千円）

名称	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減(%)
水道事業	3,466,853	3,508,099	△1.2
下水道事業	3,524,352	3,653,452	△3.5
病院事業	12,356,545	12,161,083	1.6
企業会計 計	19,347,750	19,322,634	0.1

16 教育

教育長

第29代富士宮市教育長

池谷 眞徳（就任：令和3年7月7日）

児童生徒数一覧

小学校

令和6年5月1日現在

番号	学校名	所在地	電話	創立年月	学級数	児童数（人）		
						男	女	合計
1	東小	矢立町 227	27-2573	大 15.11	17	242	251	493
2	黒田小	星山 1030-2	26-2670	明 9.9	22	292	264	556
3	大宮小	元城町 2-1	26-3078	明 7.6	22	239	197	436
4	貴船小	貴船町 3-3	26-2224	大 11.1	22	261	253	514
5	富丘小	淀師 489-4	26-3459	明 7.6	24	367	361	728
6	西小	安居山 380	26-2029	平元.4	6	51	41	92
7	大富士小	万野原新田 3992	23-2816	明 7.6	27	428	410	838
8	富士根南小	小泉 1675	26-2522	明 8.11	36	472	465	937
9	富士根北小	村山 1499	26-3088	明 8.11	6	57	62	119
10	栗倉分校	栗倉 1828	27-3088	昭 27.1	※令和5年度から休校			
11	北山小	北山 1582	58-1027	明 7.9	9	85	79	164
12	山宮小	山宮 1560-1	58-1009	明 8.9	6	60	64	124
13	上井出小	上井出 1400	54-0046	明 7.5	6	42	33	75
14	人穴小	人穴 362	52-0040	明 7.7	3	11	6	17
15	井之頭小	猪之頭 168	52-0004	明 7.6	5	24	23	47
16	根原分校	根原 155	52-0004	明 27.4	※平成19年度から休校			
17	白糸小	原 1115	54-0044	明 7.3	6	44	33	77
18	上野小	下条 408	58-0020	明 7.4	8	98	78	176
19	富士見小	富士見ヶ丘 1794	23-3600	昭 54.4	13	202	173	375
20	芝富小	長貫 1323	65-0034	明 6.7	7	68	63	131
21	内房小	内房 3909	65-0104	明 7.8	4	18	10	28
22	柚野小	上柚野 88	66-0101	明 6.7	6	42	62	104
23	稲子小	上稲子 830-1	66-0103	明 8.9	2	5	4	9
計					257	3108	2932	6040

※西小は平成元年に沼久保小を校名変更

中学校

令和6年5月1日現在

番号	学校名	所在地	電話	創立年月	学級数	生徒数（人）		
						男	女	合計
1	富士宮第一中	矢立町 814	26-4011	昭 22.4	17	278	233	511
2	富士宮第二中	豊町 17-1	27-7369	昭 22.4	15	131	140	271
3	富士宮第三中	野中 658	26-2802	昭 22.4	10	160	147	307
4	富士宮第四中	穂波町 13-1	26-2944	昭 22.4	20	264	277	541
5	富士根南中	小泉 1996	26-2942	昭 22.4	22	312	328	640
6	富士根北中	村山 935-1	26-4342	昭 24.4	3	37	50	87
7	北山中	北山 1092	58-1026	昭 22.4	8	74	60	134
8	西富士中	上井出 918-1	54-0031	昭 41.4	3	43	23	66
9	井之頭中	猪之頭 999	52-0111	昭 22.4	3	6	13	19
10	上野中	精進川 410	58-0029	昭 22.4	6	85	57	142
11	大富士中	万野原新田4115-1	22-0025	平 7.4	14	212	231	443
12	芝川中	長貫 1267	65-0400	昭 39.4	6	59	52	111
13	柚野中	下柚野 371	66-0102	昭 22.4	3	37	29	66
計					130	1698	1640	3338

17 児童福祉

保育園とは

保育園とは、仕事や病気などの理由で保護者が家庭で十分保育することができない乳幼児を、保護者に代わって養護と教育が一体となった保育で、人間性豊かなこどもに育てるための施設です。

保育園一覧

公立保育園（令和6年4月1日現在）

施設名	所在地	電話	定員 (人)	開園時間		乳児 受入れ月齢
				平日	土曜日	
上井出保育園	上井出 1310-15	54-0108	90	7:30～ 18:00	7:30～ 13:00	4か月児から
白糸保育園	原 1150-1	54-0115	60			
井之頭保育園	猪之頭 227-1	52-0039	45			
柚野保育園	上柚野 69	66-0021	90			
山宮保育園	山宮 1720-3	58-1144	90		7:30～ 15:30	
北山保育園	北山 1377-1	58-1143	90		7:30～ 18:00	
富士根保育園	小泉 2095-5	26-2448	120	7:00～18:30		
大岩明倫保育園	大岩 1551-7	26-3980	90			
大富士保育園	万野原新田 3313	26-4382	90			
大宮保育園	元城町 1-1	26-5379	150			
粟倉保育園	粟倉 899-7	23-2385	90			
明星保育園	黒田 4	23-2354	90			
西保育園	中里東町 290	26-5103	120			

※大宮保育園では、病後児保育を実施しています。

私立保育園（令和6年4月1日現在）

施設名	所在地	電話	定員 (人)	開園時間		乳児 受入れ月齢
				平日	土曜日	
外神あけぼの 保育園	外神 281-1	58-4685	70	7:00～ 18:30	7:00～ 18:00	4か月児から

認定こども園とは

教育と保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。

認定こども園（私立）一覧（令和6年4月1日現在）

施設名	所在地	電話	定員 (人)	開園時間		乳児 受入れ月齢
				平日	土曜日	
芝川リズム	羽鮒 689	65-0007	幼 45 保 140	7:00 ~ 19:00	7:00 ~ 19:00	2 か月児から
青木リズム	青木平 300	24-6224	幼 45 保 159			
ふじキンダー学園	万野原新田 4079-5	24-7220	幼 75 保 294	7:00 ~ 18:30	7:00 ~ 15:00	6 か月児から
リーチェル幼稚園	淀師 1742-1	24-5541	幼 200 保 130	7:00 ~ 18:30	7:00 ~ 18:00	
宮原学園	宮原 480-2	23-0500	幼 15 保 105	7:30 ~ 19:00	休	
東こども園	東町 18-18	27-8643	幼 15 保 214	7:00 ~ 19:00	7:00 ~ 18:00	
野中こども園	野中東町 294	26-2929	幼 15 保 120			
大中里こども園	大中里 837	23-5390	幼 9 保 66	7:00 ~ 19:00	7:00 ~ 18:00	4 か月児から
富丘こども園	青木 325-5	26-2853	幼 5 保 118		7:00 ~ 15:00	
小泉こども園	西小泉町 51-1	23-5320	幼 15 保 135	7:00 ~ 18:30	7:00 ~ 18:00	

※東こども園では休日保育を実施しています。（在園児の2歳児クラスから）

小規模保育所とは

富士宮市の認可事業として、小規模保育事業を行っています。

ニーズの高い、0，1，2歳児を19人まで受け入れることができる、少人数の認可保育園です。

※小規模保育事業 A型…保育者は全員保育士

小規模保育事業 B型…保育者の1／2以上が保育士であり、それ以外は市が指定した基礎研修を受けた者

小規模保育所一覧（令和6年4月1日現在）

区分	施設名	所在地	電話	定員 (人)	開所時間		乳児 受入れ月齢
					平日	土曜日	
A 型	たんぽぽ園	東阿幸地 169	23-2652	18	7:00～ 18:30	7:00～ 18:30	2か月児から
	パロット	若の宮町 851	22-2268	16	7:30～ 18:30	7:30～ 17:30	
	だんでらいおん	東阿幸地 168-1	26-5296	15	7:00～ 18:30	7:00～ 18:30	
	ぶくぶく保育室	豊町 7-20	27-3448	19	7:00～ 18:30	7:30～ 17:00	
	にこにこえん	小泉 2166-7	21-4651	19	7:00～ 19:00	7:00～ 15:00	4か月児から
B 型	愛育託児所	淀川町 3-9	26-5834	19	7:00～ 18:30	7:00～ 16:00	2か月児から
	プティット 富士宮保育園	西小泉町 21-24	25-6555	12		7:00～ 17:00	3か月児から
	私立宮原学園 さくら組	宮原 480-2	23-0500	18	7:30～ 19:00	休	6か月児から

放課後児童クラブ

放課後児童クラブとは、労働等により保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを趣旨とした施設です。

放課後児童クラブ一覧（令和6年4月1日現在）

番号	児童クラブ名	所在地	電話番号	対象校区	開設日・時間
1	黒田第1 児童クラブ	星山 985-2	26-1236	黒田小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 7:30～15:00
2	黒田第2 児童クラブ	星山 983-2	26-1236	黒田小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 7:30～15:00
3	黒田第3 児童クラブ	星山 983-2	26-1236	黒田小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 7:30～15:00
4	富丘第1 児童クラブ	青木 307-2	22-4445	富丘小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
5	富丘第2 児童クラブ	青木 307-2	22-4445	富丘小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
6	富丘第3 児童クラブ	青木 320-4	22-4445	富丘小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
7	大富士児童クラブ	宮原 532-1	27-1812	大富士小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
8	野中東子ども B A S E 児童クラブ	野中東町 320	21-3777	黒田小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 9:00～15:00
9	ぷらどーむ第1 児童クラブ	万野原新田 3280-16	25-3112	大富士小	平日（月～金）13:00～18:30 土曜日 9:00～17:00
10	ぷらどーむ第2 児童クラブ	万野原新田 3816-1	66-8960	大富士小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 8:30～17:00
11	ジュニアハウス 児童クラブ	小泉 1893-3	22-6281	富士根南小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～16:00
12	ジュニアハウス 第2児童クラブ	小泉 1662-8	24-5008	富士根南小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
13	上野児童クラブ	下条 436-1	58-6302	上野小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00
14	白糸学童	原 1115	54-1560	白糸小	平日（月～金）13:00～19:00 土曜日 8:00～18:00
15	吉美第1 児童クラブ	富士見ヶ丘 1794	25-1068	富士見小	平日（月～金）13:00～18:00 土曜日 7:30～17:00

番号	児童クラブ名	所在地	電話番号	対象校区	開設日・時間
16	吉美第2 児童クラブ	富士見ヶ丘 1794	25-1068	富士見小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 7:30～17:00
17	あおぞら 児童クラブ	元城町 2-1	25-3371	大宮小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 7:30～18:00
18	北山児童クラブ	北山 1588-1	58-1615	北山小	平日(月～金) 13:30～18:00 土曜日 7:45～17:00
19	ひがし第1 児童クラブ	矢立町 227	66-9745	東小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
20	ひがし第2 児童クラブ	矢立町 227	66-9745	東小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
21	21世紀 児童クラブ	大岩 1545-2	23-1207	富士根南小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 8:00～17:00
22	根北児童クラブ	村山 1499	090- 6803-4393	富士根北小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00
23	貴船児童クラブ 第1	西町 17-14	080- 1622-4143	貴船小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00
24	貴船児童クラブ 第2	西町 17-14	080- 1622-4143	貴船小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00
25	上井出児童クラブ	上井出 1400	54-3045	上井出小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 7:30～18:00
26	とがみえん 児童クラブ	外神 1654-1	68-9427	富丘小	平日(月～金)13:00～18:30 土曜日 8:00～18:00
27	とがみえん北 児童クラブ	外神 1751	66-9245	富丘小・ 大富士小	平日(月～金)13:00～18:30 土曜日 8:00～18:00
28	なかよし西 児童クラブ	安居山 380	26-1000	西小	平日(月～金)13:00～19:00 土曜日 7:30～15:00
29	やまびこ 児童クラブ	長貫 1333-3	65-3795	芝富小	平日(月～金)下校～19:00 土曜日 7:30～15:00
30	ゆのっ子 児童クラブ	下柚野 371	66-0150	柚野小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 8:00～15:00
31	たけの子 児童クラブ	内房 3909	65-2777	内房小	平日(月～金)13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00
32	山宮児童クラブ	山宮 1560-1	58-1116	山宮小	平日(月～金)13:00～18:30 土曜日 7:30～17:00
33	富士山子ども BASE児童クラブ	黒田 355-32 サウスヒルズ	21-3336	黒田小	平日(月～金) 13:00～18:00 土曜日 8:00～18:00

18 産業と経済

就業人口と構成比

(令和2年国勢調査 令和2年10月1日現在)

総数(人)	第1次産業(人)	第2次産業(人)	第3次産業(人)	その他(人)
63,723	2,024	26,498	34,215	986
100%	3%	42%	54%	1%

農業

農家件数と経営耕地面積 (2020年 農林業センサス 令和2年2月1日現在)

農家総数	販売農家数	自給的農家数	経営耕地面積
2,193 戸	810 戸 36.9%	1,383 戸 63.1%	1,217ha

畜産飼養頭数 (令和6年2月1日現在)

乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
6,256 頭	6,036 頭	7,584 頭	3,581,839 羽	517,000 羽

工業

富士宮鉄工団地進出企業概要

会社名	主な事業内容	住所
加和太建設(株)	総合建設業	三園平 1359
(株)エス・イー・アイ	自動車部品の製造	三園平 1357
大宮精機(株)	電線被膜装置の製造	万野原新田 3718
加藤鐵工(株)	鉄鋼構造物の溶接	万野原新田 3687-1
カナエ工業(株)	自動車部品の製造	万野原新田 3680-9
諏訪部精機	挽物加工一式	万野原新田 3680-13
(株)田中工業所	風力機械の製造	万野原新田 3719
トシダ工業(株)	引抜鋼管の製造	万野原新田 3647-3
ミヤマ工業(株)	金属鋼板のプレス加工	三園平 1355
(株)Y A S U I	車両用洗車機の開発・製造	万野原新田 3695-1
アコレ(株)	化粧用パフ・紙加工品の製造	万野原新田 3636-8

山宮工場団地進出企業概要

会社名	主な事業内容	住所
日本プラスト(株) 本社・テクニカルセンター	合成樹脂の製造及び加工販売	山宮 3507-15
(株)エコネコル	産業廃棄物のリサイクル	山宮 3507-19
(株)富士アールアンドディー	真空装置・容器・部品の製作	山宮 3507-7
ジャトコ(株)富士宮地区	変速機及び自動車部品の開発・製造 及び販売	山宮 3507-16
土井鋼材(株)富士宮事業所	鋼板類のガス切断・プラズマ切断	山宮 3507-14
ユニプレス(株) 富士工場（富士宮）	自動車部品の製造及び販売	山宮 3507-21
(株)富士化工研究所	自動車用非鉱油系ブレーキ液の設 計・開発	山宮 3507-18
(株)磯貝製作所表富士工場	N C 自動盤加工	山宮 3507-11
(株)ミダック富士宮事業所	産業廃棄物の処理業	山宮 3507-20
(株)中里メッキ本社工場	電気メッキ（表面処理・カチオン塗 装）	山宮 3507-23
明和工業(株)	化学一般諸機械及び部品製造	山宮 3507-24
勝又工業(株)	工作機械各種製造	山宮 3507-26
富士大洋(株)山宮工場	段ボールケースの製造販売	山宮 3507-34
(有)渡辺鉄工所	各種産業機械の機械製缶	山宮 3507-32
(株)アイ・ケイ	空調機器、冷凍サイクル部品の製造	山宮 3507-29

会社名	主な事業内容	住所
望月リング(株)	型鋼曲げ加工	山宮 3507-33
秋山プラント工業(株)	製缶配管設計加工	山宮 3507-31
(有)井出製作	金属プレス板金加工	山宮 3507-30
(株)ヤギフジ	鋼構造物工事業	山宮 3507-28
埼玉プレス鍛造(株)静岡工場	アルミ合金熱間精密鍛造品の製造	山宮 3507-35

西富士工場用地進出企業概要

会社名	主な事業内容	住所
(株)日本デリカフレッシュ 富士宮工場	弁当・おにぎり等の製造	大中里 1961-7
院庄林業(株) 東京ロジスティック事業本部 富士宮工場	国産材の製材及び販売	大中里 1961-1
(有)朋友プランニング	倉庫業	西山 2522-3

北山工業団地進出企業概要

会社名	主な事業内容	住所
アサヒ飲料(株)富士山工場	清涼飲料水製造業	北山 4839-2
フドー(株)富士宮工場	プラスチック製品製造業	北山 5747-5
日本プラスト(株)富士工場	輸送用機械・器具製造業	北山 5716-10
ニチヤク(株)富士山工場	医薬品製造	北山 4839-28
パナック(株)富士宮工場	プラスチックフィルム加工業	北山 5961-1
(株)ファイン・テック富士宮工場	精密金型設計製作	北山 4839-31
富士カプセル(株)	医薬品・健康食品及びカプセル製造	北山 4242-1
河西工業(株)富士宮事業所	自動車内装部品製造	北山 4839-24
日本クレア(株) 富士宮技術サービスセンター	実験動物研究・開発	北山 4839-23
大徳食品(株)富士宮事業所	麺類製造、米穀販売	北山 4314-21
(株)松屋フーズ富士山工場	食料品製造業	北山 4242-4
エリエールプロダクト(株) 富士北山工場	紙加工品製造業	北山 4242-5
ダイオーロジスティクス(株) エリエールロジスティクスセ ンター富士北山	一般貨物自動車運送業	北山 4242-7
シンコーラミ工業(株)	ポリエチレンラミネート加工業	北山 4839-16

富士山南陵工業団地進出企業概要

会社名	主な事業内容	住所
(株)望月鉄工所第二工場	建築工事業及び鋼構造工事業	南陵 1
(株)サトウ静岡工場	建設用金属製品製造業	南陵 2
富士宮通運(株) 富士山南陵物流センター	医薬品・医薬部外品・医療機器及び 化粧品製造	南陵 3-1
(株)アマダ	金属機械製造業	南陵 4
ダイオーロジスティクス(株) エリエールロジスティクスセ ンター富士南陵	一般貨物自動車運送業	南陵 6
エリエールペーパー(株) 本社・南陵工場	紙加工品製造業	南陵 6
東洋カプセル(株)富士山工場	医療用・一般医薬品及び栄養補助食 品製造	南陵 7
(株)ザ・トーカイ富士山プラント	清涼飲料水製造業	南陵 8
小林工業(株)富士山南陵工場	金属製品製造業	南陵 9
(株)佐藤工機	電気機械器具製造業	南陵 10
三生医薬(株)南陵工場	食料品製造業及び医薬品製造業	南陵 12

観光客入込状況

(市統計)

令和5年度観光客入込状況調べ(地区別)

(単位 客数：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	対前年比
田貫湖周辺	26,412	35,282	18,432	25,689	31,273	29,753	29,467	26,522	15,431	9,157	8,722	14,490	270,630	286,228	94.55%
朝霧高原周辺	123,707	157,478	90,590	151,891	180,554	145,172	145,697	147,945	93,510	84,754	83,730	155,724	1,560,752	1,472,576	105.99%
白糸滝周辺	42,986	54,285	28,627	52,239	60,826	49,153	50,262	57,220	27,595	4,971	3,535	9,848	441,547	420,238	105.07%
富士養鱒場	1,429	3,031	1,170	2,584	4,583	2,239	1,538	1,116	383	373	350	923	19,719	17,356	113.61%
浅間大社周辺	72,766	143,918	53,013	81,977	91,481	68,600	68,076	140,155	57,046	485,585	77,464	121,088	1,461,169	1,272,147	114.86%
人浴施設	16,968	25,326	12,974	22,656	25,932	21,006	21,302	20,859	13,919	17,030	13,274	18,126	229,372	214,651	106.86%
富士山周辺	4,851	29,594	28,295	17,520	15,724	18,845	23,756	11,137	1,866	2,433	2,433	2,433	158,887	191,607	82.92%
ゴルフ場	27,497	29,009	25,021	30,304	27,832	29,379	32,130	28,618	27,117	22,268	17,515	26,010	322,700	314,935	102.47%
芝川周辺	77	203	241	1,079	1,979	1,116	457	213	67	17	21	28	5,498	7,406	74.24%
産業観光	2,530	2,757	2,004	2,757	2,914	2,506	2,616	3,108	2,671	2,469	3,302	10,913	40,547	36,021	112.56%
宿泊客	20,885	22,063	17,996	24,056	28,260	20,467	23,554	22,118	21,247	18,676	16,954	25,215	261,491	182,847	143.01%
やきそば店	35,000	43,000	29,000	33,000	42,000	31,000	31,000	32,000	28,000	28,000	27,000	37,000	396,000	378,000	104.76%
イベント	6,500	0	1,500	6,150	42,500	0	0	69,800	0	1,400	1,500	8,000	137,350	85,700	160.27%
登山客	0	0	0	11,665	5,953	979	0	0	0	0	0	0	18,597	39,994	46.50%
合計	381,608	545,946	308,863	463,567	561,811	420,215	429,855	560,811	288,852	677,133	255,800	429,798	5,324,259	4,919,706	108.22%

前年度合計	333,010	547,483	310,500	371,017	553,593	374,297	443,880	487,604	283,841	655,727	222,899	335,855	4,919,706		
対前年比	114.59%	99.72%	99.47%	124.94%	101.48%	112.27%	96.84%	115.01%	101.77%	103.26%	114.76%	127.97%	108.22%		

田貫湖周辺	(田貫湖キャンプ場・田貫湖ふれあい自然塾・天子の森キャンプ場・フォレスターズビレッジコビット)
朝霧高原周辺	(アサギリ高原パラグライダースクール・朝霧ジャンボリーオートキャンプ場・あさぎりフードパーク・朝霧野外活動センター・いでばく・スカイ朝霧・ドライブインもちや・フィールドドッグズガデン・富士オートキャンプ場ふもと村・富士花鳥園・富士山YMCA・富士ミルクランド・ふもとつばら・まかいの牧場・道の駅朝霧高原・盲導犬の里富士ハーネス)
白糸滝周辺	(白糸の滝)
富士養鱒場	(富士養鱒場・鱒の家)
浅間大社周辺	(お宮横丁・浅間大社・富士山世界遺産センター)
人浴施設(専門)	(風の湯・新稲子川温泉ユートリオ・富嶽温泉花の湯・富士山天母の湯)
富士山周辺	(奇石博物館・五合目スカイライン・PICA表富士)
ゴルフ場	(朝霧カントリークラブ・朝霧ジャンボリーゴルフクラブ・小田急西富士ゴルフクラブ・G8富士カントリークラブ・富嶽カントリークラブ・富士チサンカントリークラブ・富士宮ゴルフクラブ)
芝川周辺	(シャイニングフィールド・ナチュラルアクション・ホールアース自然学校)
産業観光	(アサヒ飲料富士山工場・プーマーさのめん・富士高砂酒造・富士錦酒造・富士正酒造・牧野酒造) 23年度より調査開始
やきそば店	やきそば店の入込客数は、市内やきそば店150軒のうち観光協会加盟の8軒のデータを基に定数(2.5)をかけて算出している。
登山客	平成21年度より六合目に設置した赤外線カウンターにて算出
イベント	(流鏝馬まつりについて、浅間大社、イベントの2重カウントだったものを、浅間大社のみに変更)

19 消防

火災状況

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出火件数	39	38	55	37	49
建物(件)	14	17	24	17	22
林野(件)	3	1	5	1	0
車両(件)	5	9	6	4	3
その他(件)	17	11	20	15	24
死者(人)	2	1	0	1	2
負傷者(人)	3	7	5	0	7
焼損棟数(棟)	34	20	36	26	27
罹災世帯数(世帯)	17	9	13	9	9
建物焼損面積(m ²)	1,076	467	1,304	1,618	647
林野焼損面積(a)	27	22	17	113	0
損害額(千円)	74,778	113,816	109,134	64,852	142,786

救急発生件数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出動件数(件)	5,635	5,191	5,252	6,275	6,730
搬送件数(件)	5,294 (不搬送 341)	4,905 (不搬送 286)	4,940 (不搬送 312)	5,797 (不搬送 478)	6,072 (不搬送 658)
搬送人員(人)	5,327	4,941	4,962	5,824	6,095
1日の平均出動件数(件)	15.4	14.2	14.3	17.2	18.4
1日の平均搬送件数(件)	14.5	13.4	13.5	15.9	16.6
1日の平均搬送人員(人)	14.6	13.5	13.6	16.0	16.7
1日の最多出動件数(件)	31	28	29	33	35

20 公共施設一覧

市役所・出張所

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
市役所(市庁舎)	昭和 17 年 (平 3)	弓沢町 150	22-1111
北山出張所	昭和 33 年 (昭 56)	北山 1584-1	58-1002
上野出張所	昭和 33 年 (平 9)	下条 141	58-0002
上井出出張所	昭和 33 年	上井出 631(上井出区民館内)	54-0003
白糸出張所	昭和 33 年 (令 3)	原 1103-1	54-0004
芝川出張所	平成 22 年	長貫 1131-6	65-1111

医療・保健・福祉

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
富士宮市立病院	昭和 20 年 (昭 61)	錦町 3-1	27-3151
救急医療センター	平成 7 年	宮原 12-1	24-9999
保健センター	平成 7 年	宮原 12-1	22-2727
総合福祉会館	平成 11 年	宮原 7-1	22-0294
長生園	昭和 37 年 (昭 63)	精進川 383	58-0173
あすなる園	昭和 48 年 (平 12)	万野原新田 3018-6	26-8640
療育支援センター(こあら)	平成 26 年	元城町 1-2	22-6868
児童館(らっこ)	令和 4 年	若の宮町 47-1	21-3715

くらし

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
星山浄化センター	昭和 57 年	星山 770-1	23-0744
衛生プラント	昭和 61 年	星山 757	23-0744
清掃センター	昭和 50 年 (平 6)	山宮 3678-4	58-2667
富士宮聖苑	昭和 30 年 (昭 57)	山宮 3678-13	58-3311
舞々木墓地	昭和 15 年 (昭 45)	舞々木町 1075	—
朝霧霊園	平成 13 年	上井出 1702	54-1856
富士山天母の湯	平成 10 年	山宮 3670-1	58-8851
新稲子川温泉ユー・トリオ	平成 6 年 (平 29)	上稲子 1219	66-0175

教育・スポーツ

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
市民文化会館	昭和 56 年	宮町 14-2	23-1237
中央図書館	平成元年	宮町 13-1	26-5062
西富士図書館	平成 5 年	上井出 632-1	54-2020
芝川図書館	平成 22 年	長貫 1131-6	65-2802
南部公民館	昭和 58 年	黒田 345-2	23-2818
富士根北公民館	昭和 60 年	粟倉 347-1	23-3896
富士根南公民館	平成 2 年	小泉 1848-1	26-2211
西公民館	平成 9 年	神田川町 27-4	22-3355
芝川公民館（くれいどる芝楽）	平成 22 年	長貫 1270-1	65-0402
芝川公民館内房分館	平成 22 年	内房 3903-1	65-0402 (芝川公民館)
柚野公民館	平成 22 年	下柚野 361-1	66-0100
芝川文化ホール（くれいどる芝楽）	平成 23 年	長貫 1270-1	65-0402
男女共同参画センター	平成 11 年	宮原 7-1	22-0341
市民体育館	昭和 43 年（平元）	外神東町 115	58-6111
市民プール	昭和 43 年（平 3）	外神東町 122-2	58-6606
芝川 B&G 海洋センター	昭和 61 年	西山 858	65-2277
芝川スポーツ広場	昭和 51 年	西山 880-1	65-2277
学校給食センター	昭和 48 年（平 28）	北山 5186-1	59-2131
富士山環境交流プラザ	平成 21 年	粟倉 1618-9	59-0050
埋蔵文化財センター	平成 26 年	長貫 747-1	65-5151
駅前交流センター「きらら」	平成 26 年	中央町 5-7	22-8111
大富士交流センター	平成 27 年	万野原新田 4136-6	28-0024
富丘交流センター	令和 3 年	青木 300-1	21-3305

消防

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
消防本部	昭和 25 年（平 3）	弓沢町 150	22-1198
中央消防署	平成 9 年（平 12）	源道寺町 5-1	26-5119
中央消防署東分署	平成 9 年	粟倉 334-1	22-8880
中央消防署芝川分署	昭和 49 年（平 3）	長貫 756-1	65-1219
西消防署	昭和 43 年（平 7）	宮原 1-22	27-0019
西消防署北分署	昭和 53 年（平 28）	上井出 2256	54-1771
西消防署上野分署	平成 16 年	下条 140-3	59-1119

その他

施設名	開設年（改築年）	住所	電話
西山拠点施設 （こみゆにてい黒門）	平成 21 年	西山 585-1	
柚野の里活性化施設 （富士山縄文の里大鹿館）	平成 23 年	大鹿窪 1556	